



第42号

ふれあいの
えのもと通信



2022年(令和4年)12月1日

編集・発行

NPO法人榎本地域活動協議会

理事長 山田重信

広報部会

http://www.egao-ageruyo.com/

100年先の

君の笑顔が見たいから

〒538-0042 大阪市鶴見区今津中1-9-32

TEL:06-6963-0104 FAX:06-6185-1199

Mail:enomoto22@osaka.email.ne.jp



榎本地域活動協議会 活動再会に向けて



移転オープン!!

～地域の皆さま、
よろしく申し上げます～

NPO法人榎本地域活動協議会 理事長 山田 重信
榎本連合振興町会 会長

大阪信用金庫はなてん支店 支店長 松浦 茂年

暑い夏が過ぎ、台風も過ぎ、コロナ感染症も減少傾向も増加懸念があります。ワクチンはオミクロン対応が始まります。長く停滞していた地域の活動も再開の時期です。しかし、世の中は変化して、円安、物価上昇、平和の混乱がありました。活動をしないと地域の活力は低下します。しかし、再開するにも短時間であっても活動停止中に忘れていきます。思い出しながらまた感染症予防しながら徐々に活動を増やしましょう。皆様のご協力をお願いします。

このたび、大阪信用金庫はなてん支店はJR放出駅前に移転オープン致しました。移転に伴い2階には創業支援事業の一環として、創業準備者の企業、または創業後間もない事業者への事業化支援、課題解決支援等の総合的なサポートを行うインキュベーション施設「夢はなて」も同時にオープン。この場所から「榎本地域のホームドクター」として地域課題の解決、発展のお力になれるよう今後より一層努力をして参りますので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

NPO法人 榎本地域活動協議会 部会について

榎本地域活動協議会では様々な行事に取り組んでいます。コロナにより今年は中止、規模縮小しての開催となりました。地域活動協議会では各部会に分かれて行事を行っています。楽しい行事、参考になる行事が開催され大勢の皆様の参加をお待ちしています。

第1部会	第2部会	第3部会	広報部会	みつるぎの里部会
地域福祉 文化・教育	体 育 青少年育成	安全安心 環境・緑化	広 報	みつるぎの里
子育てサロン(毎週) スモチル(12月) ふれあい喫茶(毎月) 高齢者食事サービス(毎月) 敬老慰安大会(9月) 榎本お助け愛 はなてん音楽サロン(年数回) ネットワーク委員会(随時)	ふれあいまつり(5月) 盆踊り納涼縁日(8月) 星空劇場(8月) 区民まつり(10月) ラジオ体操(7-8月) 榎本大運動会(10月) 餅つき大会(12月) こども育成事業 20歳のつどい(1月) 新春たこあげ大会(1月) はぐくみネット(毎月)	青色防犯パトロール(毎日) 放置自転車対策(毎月) 児童見守り(毎日) かたづけ・たい(毎月) 児童公園管理 燈籠まつり(12月) 防犯の日(毎月) 街路灯管理 防犯カメラ管理 種・花活動 他部会行事の防犯	広報誌 ホームページ フェイスブック ブログ	みつるぎの里運営 みつるぎの里部会 (毎月) みつるぎの里運営 推進委員会(2ヶ月 毎)
思い出サロン 夢舞隊 手芸 絵手紙 カーリコン				

みつるぎの里

小規模多機能型居宅介護

〈榎本福祉会館 2階〉

◇基本理念◇

あなたらしく生きる
ために共に生きる

通所・宿泊・訪問

お一人ひとりに合わせた
介護サービスを提供します

ご見学は随時どうぞ。
お問合せ*06-6955-9044

☆利用者増に伴い
介護スタッフ募集中!



榎本広報部会では、写真・ビデオ等を撮影、ふれあい通信やホームページなどに掲載する場合があります。皆様のご協力、よろしくお願いいたします。もし、不都合がある場合は、お申し出ください。



真夏のような暑さの中、区民まつりでは、約25,000人の方が来場されました。

おかげさまで大盛況！お昼には榎本のコロッケは完売でした！

(2022.10.2)



区民まつり

3年ぶりの

防災訓練



地域防災担当の皆様と消防署のご協力で防災基礎訓練を行いました。災害への備えはとても大事だと、あらためて感じました。(2022.11.3)

防災に思う 広報部会レポート

規模を縮小しての防災訓練にお邪魔しました。消火器を使っての鎮火、毛布を使っての担架作り、怪我人の搬出、心臓マッサージ法とAEDの使用法を教えてくださいました。最近の海外での事故などがあったので大変興味深いものでした。

講堂に入り自家発電機等も見えて勉強になりました。災害はご免ですが、起こらないとは限りません。日頃から災害に備えておくことの必要を感じました。皆さんが真剣に取り組んでいました。

余談ですが、消防署の人達は日頃から鍛錬されているから、メタボの人は居ないというのが筆者の感想でした。

ちなみに出水消防署長はスリムでとても停年前には見えませんでした。皆様もコロナに負けず、健康に留意してお過ごし下さい。



大運動会



半日だけの運動会でしたが、子どもから大人まで多くの皆さまに参加していただきました。地域の方の笑顔いっぱい運動会でした。(2022.10.9)

盆踊り・大運動会の振り返り

第2部会 部会長 今枝 謙之

8月に予定していました盆踊りは、新型コロナの急激な感染拡大により、残念ながら急遽中止とさせていただきました。そして10月10日(日)には3年ぶりに榎本大運動会を新型コロナや天候が心配されましたが、無事開催することができました。



参加者の皆様、大会運営の役員の皆様、本当にご苦労様でした。今までの町会対抗を中心の運動会から午前中のみ開催でしたが、和やかに楽しい一日を過ごせたものと思います。

この三年間いろいろな制約を受けての社会生活ではありますが、それを跳ね返すためにも今までの慣例にとらわれず榎本の皆様の声が反映された榎本地域活動協議会の二部会行事に取り組んでまいります。



防災訓練

第3部会 部会長 渡邊 敬一

榎本防災は「自分たちの町は自分たちで守り育てていく」を合言葉に日夜みんなの意見を集約して取り組んでいます。

毎年、防災訓練を行う事により、防災意識を高めていつ起るか分からない災害に対して万全の備えを持つことを大事だと思います。その為にも、日頃から、わが身と家族の安全確保方法を考える。自分たちの町の強み・弱みを知る。近隣の友好を大切に状況を知っておく。自分の出来る支援行動を学んでおこう、そして学んだことをみんなに伝えていくことが大事と思う。

災害に強い町とは万全の備えを持っているだけではなく被害を受けても更なる発展を行える町のことだと思う。そんな意識づくりを目指しての訓練を行っていきます。榎本は災害に強いと言われる町づくりを目指して奮闘します。

榎本幼稚園創立五十周年

榎本幼稚園創立50周年記念事業委員 委員長 中村 茂一

榎本幼稚園が創立50周年を迎え11月26日に記念のお祝いの会が挙行されました。

鶴見区唯一の公立幼稚園として当初は榎本小学校の併設園でしたが、平成11年より独立園となりました。広い園庭からうさぎやお花と仲良しで、かけっこ泥んこ遊びなどが大好きなこども達の歓声、笑い声が聞こえてきます。

榎本地域は公立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校まで全てが揃っている数少ない文教地区です。この教育施設と地域が連携し、どこよりも子育て安心地域になる事を願っています。



令和4年「敬老慰安大会」

第1部会 部会長 中村 茂一

コロナの収束の気配が見えてきた本年は3年ぶりに9月19日に規模を縮小して敬老慰安大会を挙行する方向で準備を進めていましたが、7月に始まった第7波の影響でご高齢の方に一同に集まって頂く事は不可能と判断し、開催を断念し、昨年に引き続き各町会を通じてのお祝い品の配布のみとしました。

榎本地域には、約2800名の70歳を超える方が居住し100歳以上の方も6名いらっしゃいます。いつまでもお元気で健やかに過ごしてください。

はなてん音楽サロン再開

はなてん音楽サロン 山根 壽己

コロナで一年半休止の音楽サロンを8月20日18時福祉会館で行いました。主題は夏の思い出、演奏はフルート太田里子、ファゴット淡島宏枝、ピアノ竹内愛未の3氏。浜辺の歌やカヴァレリア・ルスティカーナなどが演奏されました。参加者38名で内3名は「みつるぎの里」の利用者さんでした。アンケートでは、久しぶりに生の演奏で大変感動した。

演奏だけでなく、楽器の説明、歴史の話は、興味深かった。演奏もトークも心が癒された。など好評でした。

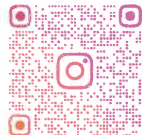


65回はなてん音楽サロン 2022、8、20
夏の思い出スロディ 榎本福祉会館



Instagram

インスタ始めました!



ENOMOTO.PRESS

広 告

放置自転車追放キャンペーン

第3部会 部会長 渡邊 敬一



放出駅前は大塚の顔である。特定の人の場所ではない、通勤・通学・通院・買い物・旅行等、いろいろな人が利用する所でもある。無責任な行為に依って起り得る、災害ほど迷惑なことではない。こちらとしても、違法駐輪が行われない工夫を考えていかねばならない。

人にやさしい町づくりを考えて取り組んでいきたい。



駅前の歩道などに放置されている自転車。歩行者や自転車の方にとっては交通の妨げになっています。榎本地域では、皆さんに気持ちよく通行いただくため、月一回この活動を行っています。放置せず自転車は大切にしよう。

放置自転車キャンペーンの感想

広報部会 部会長 段野 英子

9月の放置自転車キャンペーンの感想です。放出駅前9月担当の町会からの人と区役所市民協働課の人達による放置自転車キャンペーンのティッシュ配りをしました。コロナでの手渡しに遠慮する人がいるように思うとの感想がありました。

新宅放出駅長に伺うと平日は放置自転車が少なくりましたが、週末は放置されている人が多いとのこと。大阪市建設局の方は月に6~7回くらい放置自転車の回収にきていますがと言われていました。是非放出の顔ともいえる放出駅前の美化の為に地域の皆様のご協力をお願いしたいと感じた2時間でした。



連載・健康コラム②⑦

『新型コロナ、インフルエンザ同時流行に備え』

北田医院 副院長 加藤 菜里



待ちに待った3年ぶりの榎本連合大運動会も無事に盛況に終わり、ホッとしたのも束の間、世間ではついに5回目のコロナワクチンの接種が開始され、同時に季節性インフルエンザワクチンも開始されています。2年前からコロナとインフルエンザの同時流行が懸念されていましたが、コロナの猛威のみでインフルエンザの流行はまったくありませんでした。しかし今シーズンは特に行動制限や渡航制限の緩和などもあり現実味を帯びてきています。

大阪府もこの同時流行に備え、医療逼迫を避けるために「重症化リスクのある人、重症化リスクのない人」で対応を分け、リスクの低い人は自分で検査し自分で療養するように、とされています。もちろん、重症化リスクの高い方を守るためではありますが、全ての人が同じ医療を受けることができないなんて、3年前までは考えられなかったことです。

「発熱、があったために受診が遅れ重篤な病気が発見される方は少なくありません。しんどいときは迷わず、医療機関へ相談して下さいね。

〒538-0044 大阪市鶴見区放出東2丁目4番1号
TEL:06-6961-2817 FAX:06-6968-6789
<http://kitada-iin.com/>

令和3年度 大阪市地域活動協議会 補助金決算書

令和3年度 榎本地域活動協議会決算書です。
詳しくは総会資料を御覧ください。

令和3年度 大阪市地域活動協議会補助金決算書

令和3年度 大阪市地域活動協議会補助金決算書		
(単位:円)		
収入	決算額	備考
地域活動協議会補助金	3,835,776	活動費3,068,621円、運送費767,155円
高齢者食事サービス売上	39,900	@300円×133名分
おたぎ屋事業	204,002	おたぎ屋1号@4,000円×51名分
委託料	305,000	在宅学習ルーム45,000円、学習支援施設改修費260,000円(2施設)
小規模多機能型居宅介護事業	45,038,819	
その他	2,232,174	令和元年度のコミュニティ施設建設金10,000,000円含む
合計	51,655,665	
支出	令和3年度 決算額	うち補助金 交付金
乳幼児子育て支援まつり(スモ子ル)	0	0
はなてん音楽サロン	0	0
ふれあい喫茶	0	0
高齢者食事サービス	75,386	56,539
子育てサロン	0	0
ふれあいまつり	0	0
榎本盆踊り大会-納涼織田	0	0
区民まつり	0	0
榎本大運動会	0	0
ふれあい餅つき大会	33,843	16,921
はぐくみ地域子ども育成事業	219,303	52,788
まちなか防災・避難所開設訓練	630	472
青色防犯パトロール	73,010	54,757
安心安全防犯活動	79,847	59,885
榎本児童見守り活動	0	0
児童公園管理	83,887	52,054
広報(榎本ふれあい通信・ホームページ)	132,440	99,329
生涯学習ルーム事業	45,000	
学校体育施設開放事業	260,000	
小規模多機能型居宅介護事業(みつるぎの里)	42,797,313	
運営経費	5,179,130	767,155
合計	48,979,789	1,159,900

	決算額	うち補助金額
収入合計	51,655,665	3,835,776
支出合計	48,979,789	1,159,900
戻入金(補助金返還額)		2,675,876

令和3年度決算額詳細ならびに令和4年度予算は、福祉会館にて閲覧いただけます。